

講演会開催のご案内

主催：社会産業理工学研究部

共催：ポストLEDフォトンクス研究所

1. 「Bioanalysis of nitric oxide using fluorescent probes」

講師 **Francisco Galindo 教授**

(Departamento de Química Inorgánica y Orgánica, Universitat Jaume I, Spain :

スペイン王国 ジャウメ 1 世大学 無機及び有機化学科)

- ・ 日 時 令和元年6月24日 (月曜日) 12時50分～13時50分
- ・ 場 所 講義棟K503教室

近年センシング技術の進展は目覚ましい。その中でも特に光プローブ自体は旧知の技術であるが、いまだイノベーション創出が著しい。今回の講演は、生体でシグナル伝達、免疫、血管拡張等に与かるとされる一酸化窒素の生体センシングという時宜を得た講演であり、ポストLEDフォトンクス研究所の研究内容や医光連携の分野、ならびに本学研究クラスターの研究内容にも密接に関連すると期待される。

2. 「含窒素架橋を持つシクロファンの光化学反応」

講師 **岡本 秀毅 准教授** (岡山大学大学院自然科学研究科)

- ・ 日 時 令和元年6月24日 (月曜日) 13時50～14時20分
- ・ 場 所 講義棟K503教室

ベンゼン、ナフタレンなど小分子芳香族化合物の光二量化や付加環化は珍しい。一方、そうした反応が誘起できればカゴ状や多環状化合物が生成し、新たな化学的知見が得られる。それらから新規機能性も見出せる可能性があるとともに、学生を中心に研究取組みの考え方や物質の構造的美しさから有機化学の興味・関心を惹起できると期待される。また、ポストLEDフォトンクス研究所や本学研究クラスターの研究内容にも密接に関連すると期待される。